

令和元年 5 月 30 日

機械 3 年次及び 2・4 年次（昼間コース，夜間主コース）各位

機械力学 2 試験（3 年次前期第 1 回目）（振動工学再試験）

試験範囲を下記のようにします。

1. 計算問題

例 1.4 例 1.5

演 1.2 演 1.4 演 1.5 演 1.6

例 2.2 例 2.6 例 2.7 例 2.8 例 2.9

演 2.3 演 2.5 演 2.7 演 2.9 演 2.10 演 2.12

演 2.13 演 2.18

ただし、例は例題、演は演習問題を示す。

2. 説明問題

- (1) 強制振動と自励振動（具体例を挙げて両者の違いを説明）
- (2) うなり現象
- (3) 粘性減衰とクーロン減衰の自由振動（両者の違いを挙げて説明）
- (4) Q 値
- (5) フーリエ級数と調和解析

3. 教科書太字の単語の英訳および和訳（教科書索引を参照すること）

試験の日時および場所

1. 日時：令和元年 7 月 2 日（火曜日）10：25－11：55
2. 場所：講義棟 2 階 K201(A クラス), K202(B クラス)

日野，南川